

魅力ある中央図書館建設だより

平成 29 年 2 月 7 日
板橋区教育委員会事務局
中央図書館

新たな中央図書館の整備に向けて、「板橋区立中央図書館基本構想」を平成 28 年 3 月に策定し、新たな中央図書館を平和公園（常盤台四丁目 3 番）敷地内に建設するための「板橋区立中央図書館基本計画」の検討を進めています。第 5 号では、新たな中央図書館に併設する予定のいたばしポローニャ子ども絵本館の紹介や平和公園内の建設候補地案、今後の予定についてお知らせします。

■ いたばしポローニャ子ども絵本館の紹介

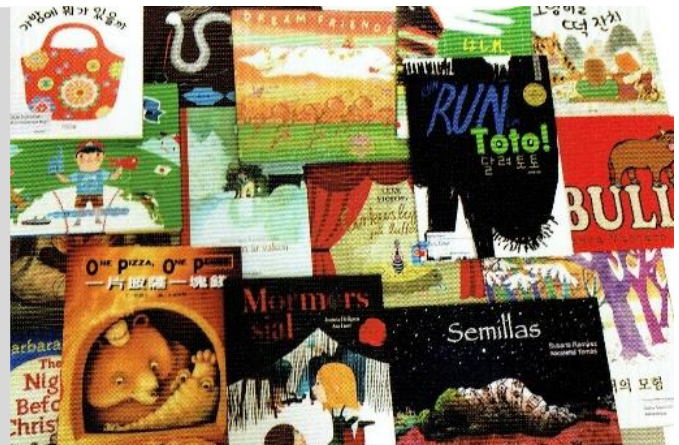
毎年春、北イタリアのポローニャ市では、「ポローニャ国際児童図書展」が開催されています。ポローニャ国際児童図書展事務局から、平成 5 年以降、海外の出版社から集められた絵本の一部が、板橋区に寄贈されています。同事務局から毎年寄贈を受けているところは、板橋区以外では、国立国会図書館国際子ども図書館があります。

「いたばしポローニャ子ども絵本館」は、「絵本のまち板橋」の象徴する施設として、旧板橋第三小学校の建物の一部で開館しています。

● 世界 86 か国、約 26,000 冊の絵本

現在、世界 86 か国約 26,000 冊の絵本を収蔵しています。海外の絵本は、表紙も国特有の個性があり、ひとつひとつの表紙自体が美術作品的なものが多いことも特徴です。

新たな中央図書館では、表紙が見える展示を行うほか、一部の絵本については一般貸出を実施する予定です。



● いたばし国際絵本翻訳大賞

外国文化に触れ国際理解を育むために平成 6 年より、外国語絵本の翻訳作品を全国から募集するコンテストを毎年実施しています。課題絵本は、英語とイタリア語です。

また、板橋区内の中学生を対象に中学生部門（英語のみ）を設けています。

● ポローニャ国際児童図書展

昭和 39 年、ポローニャ市で開始され、今年 54 回目を迎えた世界最大の児童書の見本市です。世界の出版社、作家、画家、翻訳家、書店員、図書館員などが訪れ、版權の売買や児童書に関する情報交換が行われています。

毎年優れた児童書に対してラガッツィ賞を贈呈しています。



BOLOGNA CHILDREN'S BOOK FAIR 2014

■ 平和公園内の建設候補地案

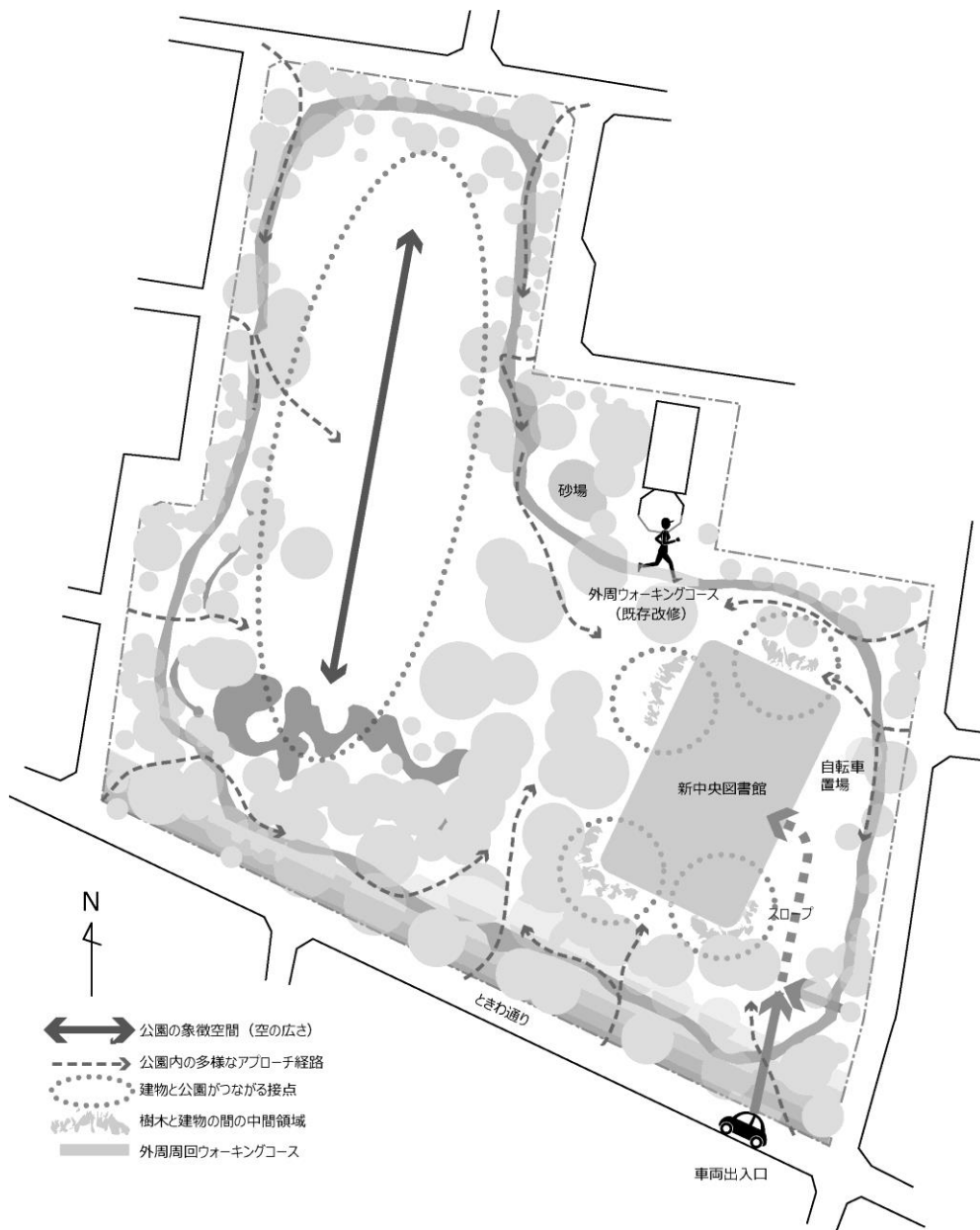
公園内の建設候補地案について、平和公園の利用状況、高さ規制、植栽・ランドスケープ、工事中の公園利用等の検討及び区民の方々との意見交換会等における意見を踏まえ、下記の公園南東案を最良の案として提案しました。

■ 意見交換会（区民説明会）を実施しました

意見交換会（区民説明会）を平成 28 年 12 月 19 日（月）18：30～20：50 まで常盤台地域センターで実施し、31 名の方が参加されました。新たな中央図書館の機能・サービス案と右記候補地案について、グループ討議方式で意見交換をしました。

【参加者の意見（一部）】

- 公園北側周辺の案は、3 方向が住宅地に囲まれている。完成後の駐車場の関係も考えると今回提案のあった案が良いのではないかな。
- 公園北側周辺の案の方が樹木への影響が少ないと思う。今回提案のあった案になった場合は、樹木に配慮してほしい。
- 公園内の図書館なので、屋外設備も充実してほしい。



■ 今後の意見交換会の予定

【意見交換会（区民説明会）】

- ・日時：平成 29 年 2 月 22 日（水）18：30～20：30（予定）
- ※初めて意見交換会（区民説明会）に参加される方を対象に事前説明を 18：00 から行います。
- ・場所：常盤台地域センター（常盤台四丁目 14 番 1 号）
- ・内容：◎基本計画（素案）について
◎意見交換（グループ討議）テーマ：○新たな中央図書館に期待すること
- ・参加方法：当日直接会場へおこしください。

■ 問合せ先

板橋区教育委員会事務局中央図書館
住所：板橋区常盤台 1-13-1 電話：03-3967-5261
HP：http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/077/077592.html
〔板橋区 HP 内：トップページ → 教育委員会 → 注目情報〕



区の鳥/ハクセキレイ
区の花/ニリンソウ
区の木/ケヤキ